陶街道五十三次 砥部焼の里ゾーン イレブン 11 ウ オ ー ク 通行手形之印

四十三　陶板の道	四十四　陶祖ケ丘	四十五　砥部町陶芸創作館
四十六　初雪盃酒造資料館	四十七　大宮八幡宮	四十八　とべむかしのくらし館
四十九　大南商店街モニュメント	五十　手づくり醤油工場（佐川醸造）	五十一　砥部町商工会館
五十二　JA砥部の陶壁画と映写機	五十三　［本陣］砥部焼伝統産業会館	完巡之印

ご参加ありがとうございました。
全11カ所を回られた方は

砥部焼伝統産業会館へご優待（入館料を無料に）いたします。

お問い合わせ ［本陣］砥部焼伝統産業会館
089-962-6600へ

さらに興味を持った方は、しらべ帖を手に入れて巡ってみよう!

陶街道五十三次に興味を持った方は、左のしらべ帖を手に入れましょう（定価500円 ※税別）。五十三次のポイントがふんだんな写真入りで詳しく紹介されています。楽しいコラムもあり情報満載。スタンプページ付きです。県内の主要書店または砥部町内の主要施設で販売中。B6判。カラー104ページ。

のどかな里山の風景とモダンアートを味わいに来ませんか

砥部の里めぐり

陶街道（とうかいどう） 五十三次

砥部焼の里ゾーン

イレブン 11 ウ オ ー ク

砥部の魅力がぎゅっと集まった「陶街道五十三次 砥部焼の里ゾーン」を歩こう!

砥部町では、町内の主要道路である国道33号から379号を「砥部陶街道」と呼び、その沿線に点在する名所旧跡や焼き物に関する施設53カ所を自由に回ってスタンプを押してもらうスタンプラリー「砥部の里めぐり　陶街道五十三次」を行っています。

その中心となる「砥部焼の里ゾーン」には11ポイントが集中しています。のどかな里山を歩けば、あちらこちらで焼き物アートに出合います。「砥部焼の里ゾーン11ウォーク」は約1時間のコース。気ままに歩けば砥部の新しい魅力を発見する、思い出の旅になるでしょう。

四十三 陶板の道

散策しながらアートめぐり

坂村真民記念館横を出発点にして陶祖ヶ丘を通り、砥部町陶芸創作館につながるアップダウンのある遊歩道。全長500mの道にはいたる所に砥部焼の陶板が敷き込まれ、ロケーションが良い。陶器片による大きなモザイク壁画もある。

※スタンプ台は坂村真民記念館前。

四十四 陶祖ケ丘

砥部焼のルーツと歴史がわかる

陶板の道を上り詰めた丘には、砥部焼の基礎を築いた杉野丈助を讃える碑、淡黄磁を生み出した向井和平の顕彰碑などが立つ。古陶碑には江戸のくらわんか茶碗、明治の印判手などを埋め込んであり、年代順の移り変わりが興味深い。※スタンプ台は丈助碑の横。

四十五 砥部町陶芸創作館

陶工気分になって作ろう

砥部焼体験ができる町営施設。絵付けのほか、手びねりやろくろ体験も可能だ。絵付けの場合、素焼きの皿や茶碗などから好みのものを選んで自分流に絵を描くと、3～4週間後に出来上がる。敷地を囲む陶壁も必見。体験料は別途必要。

※スタンプ台は玄関横(9～17時。木曜休み。☎089-962-6145)。

四十六 初雪盃酒造資料館

酒造りについて学ぼう

「初雪盃」の銘で知られる協和酒造の建物の一部は、酒造りに関する資料館になっている。酒袋やコシキ下駄など昔ながらの道具や製造工程のパネルを展示。試飲や酒蔵見学もできる。町内の窯元が作った徳利と杯の展示は面白い。「酒蔵カフェはつゆき」と直売所蔵元が併設されている。

※スタンプ台は入口横(10～17時。木曜休み。☎089-962-2717)。

四十七 大宮八幡宮

町中の由緒ある神社

勝負運や安産にご利益があり、千里城主・大森家の祈願所だった由緒ある神社。大南商店街の一角に広がる境内は、イチョウやヒノキなどの大木に包まれて厳かだ。三輪田米山書の注連石や風格ある神門も見どころ。

※スタンプ台は拝殿付近(☎089-962-2277)。

四十八 とべむかしのくらし館

郷愁を誘う古民具がいっぱい

地元在住のコレクターが40年にわたって集めた私設ミュージアム。昔の生活用具や農耕具がところ狭しと並べられている。駕篭、どてら、行燈、弓札、朝鮮箪笥、水屋、枠、櫃、陣笠、火鉢…列挙しきれないほど。

※スタンプ台は玄関横
(館内見学は事前に連絡が必要。☎089-962-2428)。

四十九 大南商店街モニュメント

楽しい個性的なオブジェたち

大南商店街の店先には約60基のオブジェが点在する。台座は砥石で、モニュメントは窯元のオリジナル作品だ。アートの匂いあふれる景観が、まち歩きを楽しくしてくれる。

※スタンプ台は砥部こども園前の「陶琴の館」内。

五十 手づくり醤油工場(佐川醸造)

昔ながらのジャンボ木桶で製造

木桶を使った伝統的な製法で味噌・醤油を作っている町内唯一の醸造元。蔵には直径約1.6mのジャンボ木桶がずらりと並んで壮観だ。申し出れば、もろみの発酵を助ける櫂入れという作業などを見学させてもらえる。

※スタンプ台は入口横(8～17時。土・日曜・祝日休み。☎089-962-2031)

五十一 砥部町商工会館

まちづくりの仕掛け役

砥部町商工会はまちづくりの仕掛け役。会館前にある3基のモニュメントは、大南商店街にあるオブジェの中で一番最初に設置された。町民全体が輪になってまちづくりをしようという「和」のほか「鳥」「共働」がある。

※スタンプ台は玄関横(☎089-962-2148)。

五十二 JA砥部の陶壁画と映写機

優しいタッチで描かれた古き良き時代の砥部

JA砥部の西壁面には、稲刈りをする昔の砥部の農村風景が描かれた巨大な陶壁がある。細部にまでこだわった絵は優しくてノスタルジック。隣にはかつて砥部で使われていた映写機が展示されている。

※スタンプ台は陶壁画付近(☎089-962-2337)。

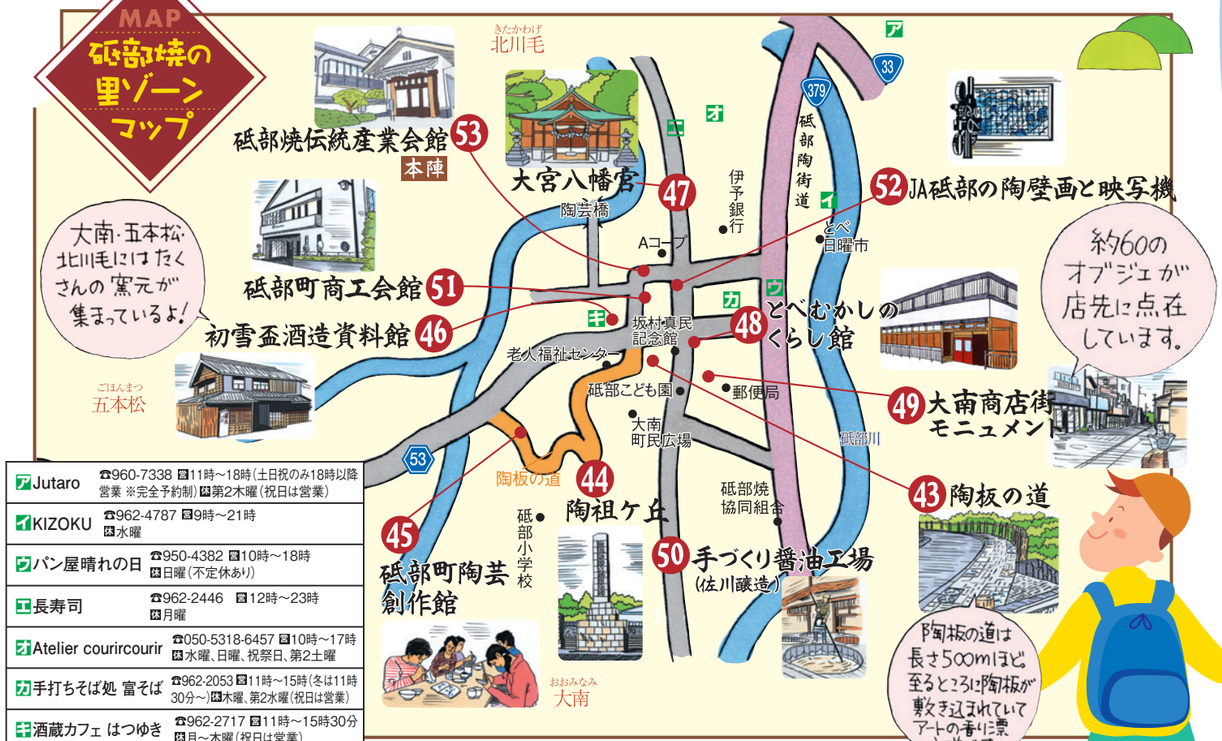
五十三 砥部焼伝統産業会館 本陣

砥部焼を知るスタート地点

部焼の里の拠点。歴史的価値のある古砥部から現代陶工の作品まで一同に集まったミュージアム。インテリアと焼物をトータルにコーディネートした空間展示はおしゃれ。館内では約80軒の窯元の作品を販売している。

※スタンプ台は館内(9～17時。入館料一般300円、高齢者・高校・大学生200円、小・中学生100円。☎089-962-6600)。
※説明表記は多言語対応可【英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)】

MAP 砥部焼の里ゾーンマップ



ア	Jutaro	☎960-7338 営11時～18時(土日祝のみ18時以降営業 ※完全予約制) 休第2木曜(祝日は営業)
イ	KIZOKU	☎962-4787 営9時～21時 休水曜
ウ	パン屋晴れの日	☎950-4382 営10時～18時 休日曜(不定休あり)
エ	長寿司	☎962-2446 営12時～23時 休月曜
オ	Atelier courircourir	☎050-5318-6457 営10時～17時 休水曜、日曜、祝祭日、第2土曜
カ	手打ちそば処 富そば	☎962-2053 営11時～15時(冬は11時30分～) 休木曜、第2水曜(祝日は営業)
キ	酒蔵カフェ はつゆき	☎962-2717 営11時～15時30分 休月～木曜(祝日は営業)